

- ◆企画名 KUバザー
日 程 2017年4月10日(月)～4月11日(火)
場 所 第2学舎1号館前ベンチ、総合学生会館凜風館1階 ピアエリア
参加者数 35名(ピア・サポーター4名、研修生4名、留学生27名)
目 的

本学学生及び職員から提供された、家に眠っている日用雑貨(使用・未使用は問わない)を中心とする物品を KU バザーの場で本学全留学生に無償提供することで、留学生の生活における利便性向上を図る。

内 容

<当日の流れ>

4月10日(月)、4月11日(火)両日とも以下のスケジュールにて行った。

10:40 会場設営(受付) 有隣館から物品を運搬、陳列する。

12:10 イベント開始

参加者は受付でチェックインしてから入場する。(参加者名簿作成のため)

方法: 名簿に名前と学籍番号を書いてもらい、その場で KU ブリッジの Facebook をいいね! する。

また、その際にどの告知でこのイベントを知ったのか調査する。

スタッフは随時巡回をし、物品の説明などを参加者に行う。

写真係はバザーの様子を写真に撮る。

13:30 イベント終了、撤去作業開始

残った物品は有隣館へ運搬する。

フィードバックし、スタッフ用にオンラインで共有、翌日にその改善を反映する。

KUブリッジの Facebook にて Thank you ポストと、明日の告知を投稿する。

14:30 解散

効 果

- ・無償提供された物品が留学生の手に渡る事によって、喜んでもらった。
- ・一人暮らしの留学生が多いため、ハンガーや洗濯ばさみなどの日用品を喜んで持って帰っていた。
- ・受付時に全員に KU ブリッジの Facebook をいいね! してもらうことにより、今後の広報における Facebook を用いてのお知らせがより期待できるようになった。

改 善 点

- ・今回は物品の量が多く、スペースを大幅にとったため、入口と出口が分かりにくくなり、参加者がどこから入るか困っていた。
→次回からエリアの目印を増やすとともに、スタッフが入口と出口付近に立ち、誘導する。
- ・留学生がバザーが無料ということを知らず、無料と伝えると喜んで来てくれた。
→Facebook やインフォメーションで無料というのを強調する。
- ・2日目は凜風館の中で行ったが、凜風館の場所自体わからない留学生がいた。
→Facebook に、凜風館全体の写真を載せ、建物を強調する。

感 想

雨の心配もあったが、2日間に分けて留学生が集まり、善意で寄付していただいた方達の温かい想いと共に、多くの物品が留学生の手元に渡った。物品を受け取った留学生は皆喜んでおり、運営スタッフもこの KU バザーの意義を十分に感じた。引き続き KU バザーを行っていきたい。